



# 食環協

2011. 3. 25

# ニュース116

●編集/発行 社団法人 食品容器環境美化協会 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-15-16田町K・Sビル6階 電話03-5439-5121  
ホームページ <http://www.kankyobika.or.jp>

## 第11回環境美化教育優良校等表彰式が開催されました

1月28日(金) 東京プリンスホテル「マグノリアホール」で、第11回の環境美化教育優良校等表彰式が、多数の参加者の出席を得て、盛大にかつ厳粛な雰囲気のもとで開催されました。

この表彰は当協会が平成12年度から実施してきたもので、環境美化教育に独創的、継続的に取り組み、公共の場所の美化、飲料空き容器等のリサイクルを実践している小中学校等を、「散乱防止活動部門」「リサイクル活動部門」のそれぞれについて、都道府県の推薦に基づき表彰するものです。

今回は43の都道府県から「散乱防止活動部門」について37校、「リサイクル活動部門」について35校、合計72校の推薦がありました。この中から審査委員による厳正な審査が行われ、このたび8校の最優秀校が選定され、賞状と副賞の授与が行われたものです。

最優秀校は次の8校です。〈最優秀校選定理由は3～7ページに掲載。なお詳細は当協会ホームページ (<http://www.kankyobika.or.jp>) に3月下旬にアップされます。〉



## 「来賓の方々から励ましの貴重なお話」

当日は、会場「マグノリアホール」に最優秀校を代表する児童、生徒、先生方のほか、父兄等学校関係者、飲料団体関係者、受賞校の所在地域報道機関を含めた報道各社等約



小澤紀美子氏

名が集まり、受賞を祝うとともに最優秀校の栄誉をたたえました。

冒頭、当協会岡本会長から11回にわたる表彰の意義などについての挨拶があり、賞状授与に先立ってスライド映写による最優秀校それぞれの活動内容の紹介がなされました。続いて審査委員長の小澤紀美子東海大教授から「あらためて最優秀校の選定が間違っていなかったと感じさせられた。児童、生徒のみなさんの自主性のある取組みに頼もしさを感じ、感動した。」とお言葉をいただくなど、紹介された最優秀校各校の活動内容は参加者一同に感銘を与えるものでした。

また、来賓として御出席いただいた文部科学省の山田素子氏、農林水産省の早瀬巧氏、環境省の高見晃二氏からは、「在学中だけの活動にとどめず、今回の受賞を胸に刻んで、環境への取組みを続けてもらいたい。」「教室の外に出て地域と関わり、地域を巻き込んでいることがすばらしい。」「これからのさまざまな出会いの中で、みんなに環境美化の心を広げて行ってほしい。」「普段の生活の中でも活動の精神を活かしてください。」等々、児童・生徒さらに関係者に対する励ましの言葉を頂戴しました。

一同揃っての記念写真撮影の後は会場を移して懇親会が行われました。

懇親会の中ではあらためて受賞各校の児童、生徒、先生方から自分たちの活動内容が紹介され、参加者の間で活動についての情報交換が行われるなど、和気藹々の中での有益な懇親会となりました。

〈以下、既存資料により各最優秀校の選定理由を掲載〉



写真左から 高見晃二様、早瀬巧様、山田素子様

## ～最優秀校の活動概要～【散乱防止活動部門】

文部科学大臣奨励賞 栃木県 もおか にしだい 真岡市立西田井小学校

真岡市立西田井小学校は、昭和24年のJRC（青少年赤十字）への加盟以来各種奉仕活動を開始し、昭和40年代から散乱防止活動に着手、毎月2日間の通学路のごみ拾い、学級単位での学区内の駅の清掃、保護者とともに河川周辺の清掃活動と多岐にわたる活動を長期間展開している。

活動に当たっては、縦割り班である登校班における上級生と下級生の協力、親子で相談しながらの計画作成、クラス全体での計画立案など活動に応じた独創性のある取り組みを展開しており、身の回りの事象に目を向け、その解決に向けて何が出来るかを考え、自分たちでできる活動を実行するという自主的な活動を実現している。

また、長期にわたる継続的取り組みにより、地域への啓発、地域への貢献に大なるものがあると認められる。

これらの活動は、環境美化教育のまさにねらいとするところであり、児童の環境保護・保全、地域美化等の意識の向上に資するところは極めて大きいと評価され、全審査委員により環境美化教育・散乱防止活動部門最優秀校として文部科学大臣奨励賞にふさわしい活動として認められた。



農林水産大臣賞 広島県 のとはら 福山市立能登原小学校

福山市立能登原小学校は、児童数55名の小規模校であるが、年3回「全校クリーン作戦」と名づけ、学校周辺、海岸、港周辺、また地域の観光名所「阿伏兎（あぶと）観音」参道等の清掃活動を保護者、地域と一体になって実施するとともに、観光客、釣り客を対象にポスターを子どもたちが作成する環境啓発活動を展開し、さらには食品トレーの回収活動も行なうなど、「わたしたちの大切なまち 能登原の環境を守ろう～いきいき・きびきび・はきはきと～能登原エコキッズ」とのスローガンのもとで多彩な環境教育、環境学習を積極的に展開している。

これらの活動は学校、保護者、地域が一体となった活動であり、地域の環境美化に大

きく貢献するとともに、児童に環境を大切にする行動を促し、地域を大切にする心を育てている。

これらの活動は、環境美化教育のまさにねらいとするところであり、児童の環境保護・保全、地域美化等の意識の向上に資するところは極めて大きいと評価され、全審査委員により環境美化教育・散乱防止活動部門最優秀校として農林水産大臣賞にふさわしい活動として認められた。



## 環境大臣賞 東京都 荒川区立第三中学校

荒川区立第三中学校は、生徒会を中心に毎週金曜日早朝に多数のボランティアの生徒による地域の公園、住宅街、通学路等での清掃活動を実施するとともに、年数回実施する全校一斉清掃では範囲を広げて隅田川沿いのごみ清掃等にも取り組んでおり、近い将来の大人として、きれいな街を維持し、自分たちの町から絶対にごみを出させないという意識の醸成を図っている。

ボランティア活動には毎回全校生徒の3分の1以上が参加し、ほぼ全校生徒が参加するという実績を上げており、本校の取り組みが地域の環境美化に多大な功績を挙げているばかりでなく、地域の大人のモラル向上

にも資しているとの高い評価が寄せられている。

これらの活動は、環境美化教育のまさにねらいとするところであり、生徒の環境保護・保全、地域美化等の意識の向上に資するところは極めて大きいと評価され、全審査委員により環境美化教育・散乱防止活動部門最優秀校として環境大臣賞にふさわしい活動として認められた。



## 協会会長賞 静岡県 熱海市立初島小学校・中学校

熱海市立初島小・中学校は、小学生10名、中学生11名の小規模校であるが、昭和20年代から地元の伝統を引き継ぎ、長期間にわたり、初島唯一の神社「初木神社」の境内とその周辺の清掃活動を年間通じて毎週日曜日に実施している。

参加する生徒は受験勉強中の中学3年生以外はほぼ全員であり、伝統を守ってくれている子どもたちに地域から高い評価が寄せられており、子どもたちには伝統的な活動を行っていくのは当たり前という認識のもとで、絶対に神社や初島を汚さないという意識が醸成されている。

これらの活動は、環境美化教育のまさにねらいとするところであり、児童・生徒の環境保護・保全、地域美化等の意識の向上に資するところは極めて大きいと評価され、全審査委員により環境美化教育・散乱防止活動部門最優秀校として(社)食品容器環境美化協会会長賞にふさわしい活動として認められた。



## ～最優秀校の活動概要～【リサイクル活動部門】

### 文部科学大臣奨励賞 山形県 山形市立第一小学校

山形市立第一小学校は、平成16年の環境への配慮を強く意識した新校舎の完成を契機に、『身の回りの自然や子どもの生活環境にかかわって地球市民としての「生き方」を学ぶとともに「よりよく生きようとする」意欲と態度を育てる』『自然の雄大さや不思議さ調和性に畏敬の念と感動の心をもつ』という環境教育方針のもとで、継続実施してきたリサイクル活動を中心に各教科での環境教育、地域と連携した環境美化活動など「一小エコプラン」と呼ばれている総合的に体系化された環境教育活動に取り組んでいる。

リサイクル活動としては、毎月1回の「一小エコデー」における諸資源の回収活動、年間継続実施している校内で排出されるリサイクル可能な紙類の分別回収活動「雑がみ回収作戦」、年1回の「一小エコフェスタ」における運動用品、子供用自転車等の「お譲り会」を

実施しており、これら活動にあたっては、活動の実績を数値化して活動の振り返りをおこなったり、エコ作戦のキャラクターを発案・活用する等々の独創的な工夫があり、全児童、保護者、地域住民が参加して大きな成果を上げている。

これらの活動は、環境美化教育のまさにねらいとするところであり、児童の環境保護・保全、資源節約、地域美化等の意識の向上に資するところは極めて大きいと評価され、全審査委員により環境美化教育・リサイクル活動部門最優秀校として文部科学大臣奨励賞に相応しい活動として認められた。



### 農林水産大臣賞 鹿児島県 日置市立土橋小学校

日置市立土橋小学校は、児童数60人の小規模校であるが、児童会、PTA、「親父の会」、さらには中学校と合同といったかたちの地域ぐるみで、校区の美化活動、リサイクル活動、環境を守る活動を実施している。

活動にあたっては、公民館放送や回覧版での周知、自治公民館での回収ボックスの設置等により地域の協力を得ているほか、児童の活動振りが伝わって地元企業やゴルフ場の支援を得るまでに至っている。

このような活動は、地域の自然環境やごみ処理等の実態への児童の理解を進めるとともに、自分たちの地域に関心を持ち、きれいな地域の維持、ごみの分別、資源の節約

への児童の志向を高めてきた。

これらの活動は、環境美化教育のまさにねらいとするところであり、児童の環境保護・保全、資源節約、地域美化等の意識の向上に資するところは極めて大きいと評価され、全審査委員により環境美化教育・リサイクル活動部門最優秀校として農林水産大臣賞にふさわしい活動として認められた。



## 環境大臣賞 しおた 愛知県 豊橋市立汐田小学校

豊橋市立汐田小学校は、児童会の全校児童へのリサイクル活動の呼びかけという子どもたちだけの活動が、ねばり強い活動継続の中で家庭、地域、さらには企業を巻き込んだ活動に発展し、大きな広がりを見せている。

「僕らの名前はチームエコ、合言葉は『もったいない』～汐田小にリサイクルを広めよう」というスローガンのもと、環境学習を実際の活動に生かし、月2回の定時とリサイクル物が集まりやすい休日後の随時に諸資源の回収活動を実施し、収益によって体の不自由な人のために近くのスーパーマーケットに車椅子を届けたり、牛乳パックを障害者作業所に届けたりしている。

このような活動の結果、子どもたちに「もっ

たいない」という意識が醸成され、また身近なところからきれいにしていこうという意識も高まることとなっている。

これらの活動は、環境美化教育のまさにねらいとするところであり、児童の環境保護・保全、資源節約、地域美化等の意識の向上に資するところは極めて大きいと評価され、全審査委員により環境美化教育・リサイクル活動部門最優秀校として環境大臣賞にふさわしい活動として認められた。



## 協会会長賞 熊本県 水俣市立水俣第三中学校

水俣市立水俣第三中学校は、学校版環境ISO活動に継続的に取り組み、校内におけるごみの分別やリサイクル活動を積極的に行ってきた。このような中で年2回の大規模な親子リサイクル活動、月1回の地域に出かけてのごみ分別活動、さらには食品容器に種子から育てた花苗を移植して地域のお年寄り等に配布する活動など熱心なリサイクル活動を展開している。

このような活動の結果、生徒たちには、地域の人々とのふれあいが深まるとともに、ごみに対する意識が変わり、ごみ分別を励行するなど環境都市みなまたの一員として意識の向上が図られている。

これらの活動は、環境美化教育のまさにねらいとするところであり、生徒の環境保護・保全、資源節約、地域美化等の意識の向上に資するところは極めて大きいと評価され、全審査委員により環境美化教育・リサイクル活動部門最優秀校として（社）食品容器環境美化協会会長賞にふさわしい活動として認められた。



受賞校一覧及び各県からの推薦状況表

散乱防止活動部門最優秀校

- 文部科学大臣奨励賞 栃木県 真岡市立西田井小学校
- 農林水産大臣賞 広島県 福山市立能登原小学校
- 環境大臣賞 東京都 荒川区立第三中学校
- 協会会長賞 静岡県 熱海市立初島小学校・初島中学校

リサイクル活動部門最優秀校

- 文部科学大臣奨励賞 山形県 山形市立第一小学校
- 農林水産大臣賞 鹿児島県 日置市立土橋小学校
- 環境大臣賞 愛知県 豊橋市立汐田小学校
- 協会会長賞 熊本県 水俣市立水俣第三中学校

優秀校

● 散乱防止活動部門 (6校)

- 岩手県 八幡平市立平笠小学校
- 山口県 防府市立右田中学校
- 秋田県 三種町立八竜中学校
- 大分県 大分市立城南中学校
- 茨城県 大子町立南中学校
- 鹿児島県 宇検村立名柄小中学校

● リサイクル活動部門 (6校)

- 群馬県 太田市立太田東小学校
- 岡山県 倉敷市立倉敷西小学校
- 長野県 千曲市立殖生中学校
- 徳島県 上板町立高志小学校
- 岐阜県 大垣市立西部中学校
- 佐賀県 玄海町立値賀中学校

優良校

● 散乱防止活動部門 (27校)

- 北海道 釧路町立昆布森小学校
- 山形県 酒田市立十坂小学校
- 千葉県 大多喜町立大多喜中学校
- 山梨県 市川三郷町立市川東小学校
- 石川県 小松市立安宅中学校
- 愛知県 津島市立天王中学校
- 京都府 舞鶴市立和田中学校
- 岡山県 倉敷市立真備中学校
- 熊本県 熊本市立天明中学校
- 青森県 むつ市立城ヶ沢小学校
- 福島県 矢祭町立下関河内小学校
- 神奈川県 大和市立福田小学校
- 長野県 大町市立第一中学校
- 福井県 鯖江市立中河小学校
- 三重県 桑名市立七和小学校
- 奈良県 上牧町立上牧中学校
- 愛媛県 松山市立高浜小学校
- 宮崎県 えびの市立真幸小学校
- 宮城県 白石市立東中学校
- 群馬県 長野原町立西中学校
- 新潟県 三条市立飯田小学校
- 富山県 滑川市立東部小学校
- 岐阜県 土岐市立下石小学校
- 滋賀県 守山市立守山南中学校
- 和歌山県 和歌山市立城北小学校
- 長崎県 松浦市立大崎小学校
- 沖縄県 宜野湾市立嘉数小学校

● リサイクル活動部門 (25校)

- 北海道 余市町立大川小学校
- 福島県 いわき市立草野小学校
- 千葉県 印西市立永治小学校
- 山梨県 笛吹市立石和東小学校
- 福井県 坂井市立平草小学校
- 兵庫県 姫路市立城北小学校
- 山口県 防府市立玉祖小学校
- 福岡県 福智町立上野小学校
- 沖縄県 那覇市立首里中学校
- 青森県 八戸市立第一中学校
- 茨城県 稲敷市立桜川中学校
- 東京都 北区立赤羽台西小学校
- 富山県 氷見市立南部中学校
- 滋賀県 東近江市立愛東中学校
- 奈良県 大和郡山市立郡山南小学校
- 香川県 宇多津町立宇多津中学校
- 大分県 宇佐市立西馬城小学校
- 秋田県 能代市立竹生小学校
- 埼玉県 桶川市立川田谷小学校
- 神奈川県 小田原市立千代中学校
- 石川県 野々市町立菅原小学校
- 京都府 福知山市立三和中学校
- 広島県 呉市立蒲刈中学校
- 愛媛県 松山市立伊台小学校
- 宮崎県 延岡市立南方小学校

## お知らせ

## 第12回環境美化教育優良校等の表彰実施要領

## 1. 趣旨

小・中学校における環境美化教育の実施校増加、ニーズの一層の高まりに対応し、総合的な学習の時間等のための、まち美化とリサイクル学習ガイドの提供とあわせて、散乱防止・リサイクルの実践教育に優秀な成果をあげている小・中学校等を表彰することにより、環境美化教育の助長及び地域の環境美化の啓発に資する。

## 2. 主催

社団法人 食品容器環境美化協会

## 3. 後援（予定）

文部科学省、農林水産省、環境省

## 4. 表彰の対象

総合的な学習の時間等において環境美化教育に独創性を持って、熱心に取り組み、その一環として公共の場所の清掃美化または飲料空き容器のリサイクルについての実践を行い、地域の環境美化の啓発に大きく寄与している小・中学校及びこれに準ずる小・中学生の団体（以下「小中学校等」という）とする。

なお、平成12年度以降に当表彰の最優秀賞を受賞した小中学校等を除く。

## 5. 表彰対象の選定

- 1) 表彰対象は、都道府県から、当協会会員で組織する地方連絡会議（東京都は協会地方連絡会議担当）を通じ、表彰に値するとして適格に推薦してきた小中学校等の中から選定する。
- 2) 表彰対象の推薦は、別途定める「環境美化教育優良校等の推薦要領」と指定する様式書類に記載された内容に基づき、推薦する。
- 3) 協会に、学識経験者、教育関係者、環境美化推進団体関係者等から成る審査委員会を設置し、推薦のあった小中学校等について審査を行い、各賞を選定する。

## 6. 表彰の方法

- 1) 最優秀校等に対し、特賞として、後援省の承認を得て賞状及び当協会会長の賞状を授与する。  
併せて、主催者より環境整備助成金を贈呈する。
- 2) 上記の他、優秀校・優良校に対して当協会会長賞を授与し、併せて、環境整備助成金を贈呈する。
- 3) 問い合わせ及び推薦の書類提出先  
〒108-0023 東京都港区芝浦2丁目15番16号 田町K・Sビル6階  
社団法人食品容器環境美化協会 TEL 03-5439-5121、FAX 03-5476-2883
- 4) 提出期限  
平成23年9月を予定

東北関東大震災の災害に見舞われた地域の皆様に、お見舞い申し上げます。

第12回環境美化教育優良校等表彰の実施要項は、災害地の状況を考慮し、内容を変更することがあります。ご了承をお願いします。